

本校 3 学科における 3 年間の具体的農業教育イメージ

県立置賜農業高等学校
H24.10.30

- I 地域の農業を支える人づくり
II 地域の生活を支える人づくり
III 地域の食料・環境を支える人づくり

人材育成の理念：置賜共生社会のリーダー育成

3年次

農業Max
3年
13単位

生徒が何を学んで
たか言える教育

2年

12単位

生徒へ農業教育の醍醐
味を定着させる教育

1年

8単位

生徒の目的意識確
立へ働きかける教育

視野の広がり

学びの深まり

2年次

1年次

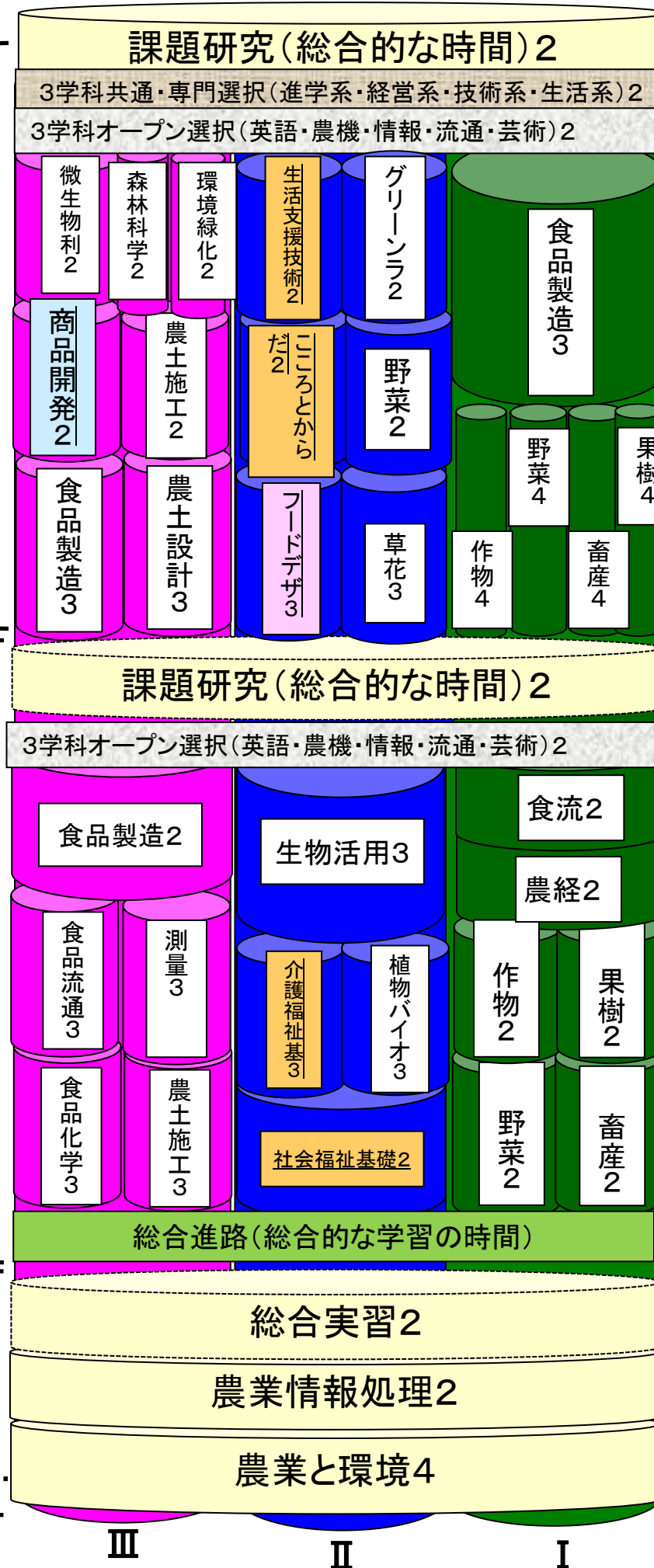
- ③食品／環境 ②園芸／福祉 ①生産／経営

オープン選択科目（進学・資格・サビズ・教養）

- I 生物生産科
II 園芸福祉科
III 食料環境科

キャリア教育の基
盤（中学の学び直
し含）となる普通
科目・専門科目の
充実

出口を意識した入口教育



位置づけは「課題研究Ⅱ」（自ら課
題を見つけ、解決できる、課題解
決の深化編）※プロジェクト学習展開
I 科：作物・畜産・果樹・野菜
II 科：福祉・調理・草花・ヒューマンサービス
III 科：食品製造・商品開発・土木・森林
※Ⅰ～Ⅲでは科をまたがないこと

共通教科理系、文系、専門教科（経営
系、技術系、家庭系）と進路に合わせる

2年次から3年次まで選択継続
①進学系（英語表現Ⅰ）
②資格取得系（農機・情報）
③サービス系（マーケティング）
④芸術系（音楽）

位置づけは「課題研究Ⅰ」（課題の
見つけ方、解決の方法を学ぶ入門
編）※プロジェクト学習へ接続
I 科：作物・畜産・果樹・野菜
II 科：福祉・調理・草花・ヒューマンサービス
III 科：食品製造・商品開発・土木・森林
※Ⅰ～Ⅲでは科をまたがないこと

1年次に履修した「農業と環境」及
び「総合実習」の学習成果を踏ま
え、将来の進路に繋げる総合的な
学習の時間とする。

農業クラブの各種行事（意見発表、
農業鑑定等）に参加させるともに、
2年次から系統に分かれるために、
各学科でやっている学習をまんべ
んなく学科生徒に学ばせる。

農業情報処理を念頭に置くが、携
帯電話等情報端末に係る利用モ
ラルや危険性も指導する。

(1)暮らしと農業 (2)農業生産の基
礎 (3)環境の調査・保全・創造
(4)農業学習と学校農業クラブの4
内容では、置賜地域の文化や生
活と照らした授業とする。